



WWFジャパン 企業向け森林セミナー 2026.4.24

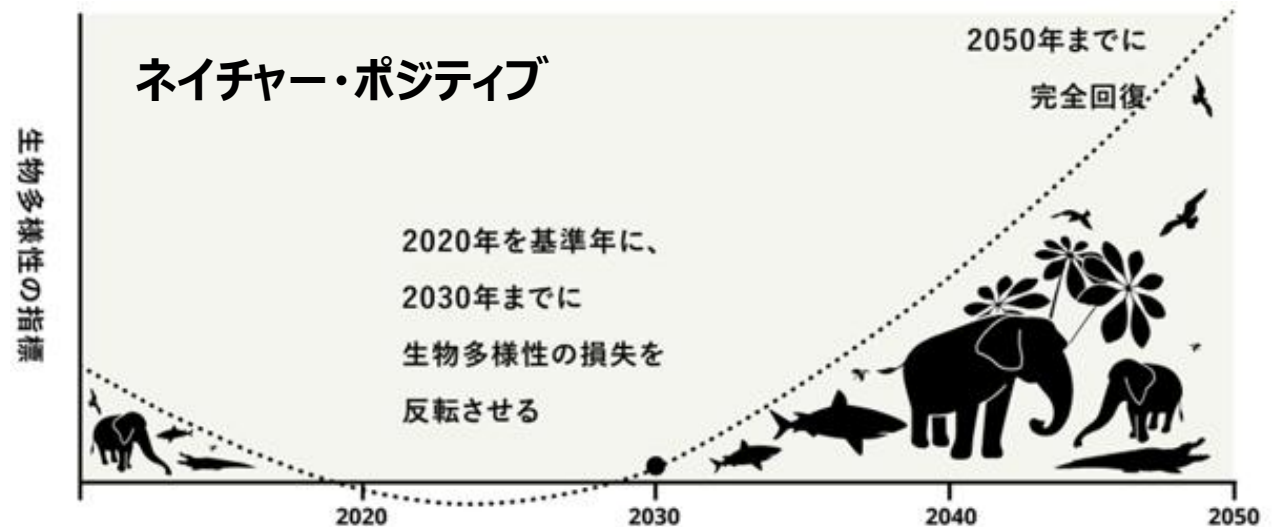
「なぜ今、木材デューデリジェンスが重要なのか」

WWFジャパン 自然保護室  
森林グループ長 相馬 真紀子

# 参加申込状況

## ■幅広い業種より278名のお申し込み

- 総合商社
- 森林コモディティを扱う専門商社
- 製紙関連企業
- 住宅・建設・不動産
- 家具
- 金融機関・保険・アセットマネジメント
- 食品・飲料・日用品メーカー
- 政府機関
- アパレル
- 小売り
- 繊維・化学・素材
- 電気機器、精密機械
- 輸送機器等の製造業
- エネルギー
- インフラ
- 輸送系
- 大学
- コンサルティング会社、シンクタンク、監査機関
- NGO、NPO、国際機関 etc.



なぜ今、木材デューデリジェンスが必要なのか

# 依然なくならない木材調達リスク

## ■ 合法性、環境（森林破壊）、社会（人権）

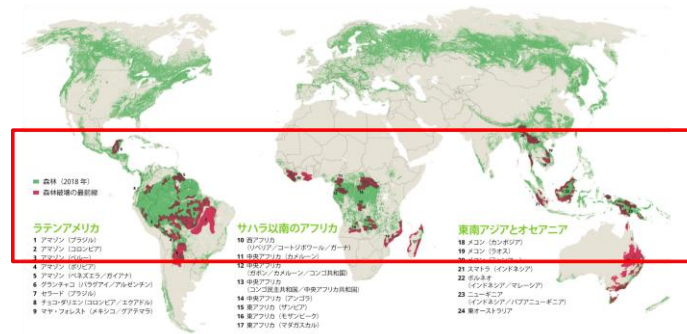
### 合法性

- 違法伐採とそれに関連する貿易の年間推定経済価値は50-150億ドルで偽造やドラッグに次ぐ国際犯罪の第3位
- 世界の木材伐採量に占める違法伐採の割合は10-30%



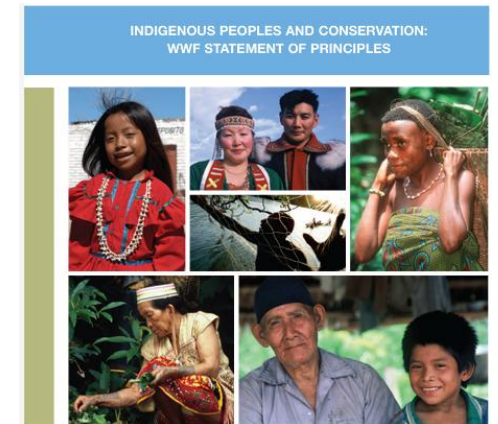
### 環境（森林破壊）

- 1990年から2025年の間に4億8900万haの森林が減少
- 2015-2025の森林減少は年間約1090万ha（日本の国土1/4）
- 木材調達は森林破壊の主要因の一つ



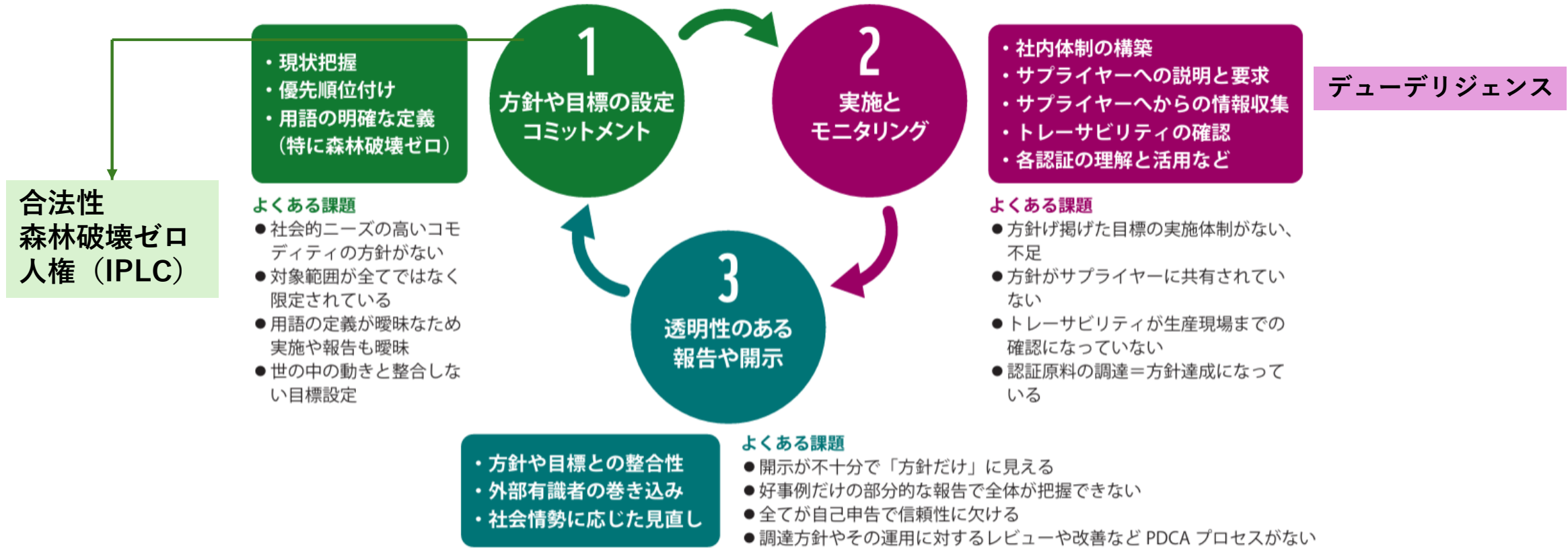
### 社会（人権）

- 水や食料などを森林に依存して生きる人々の数は16億人ともいわれる
- 森林の消失は貧困や飢餓に直結
- 森林破壊は先住民族や地域コミュニティ (IPLC) の権利を脅かすリスク
- 労働者の権利、労働安全衛生



# 木材調達リスクを回避・軽減するためのサイクル

■方針策定（目標設定）⇒方針の運用（DD）⇒開示のサイクルを回して改善していく



★今出来ていることではなく、社として目指す「あるべき姿」を方針に明示することが重要

図3：「森林破壊・土地転換ゼロ」調達方針の策定、実施、開示のサイクル  
持続可能なサプライチェーン構築のためには、方針の策定、実施やモニタリング、報告や開示、定期的な見直しなど継続的な取組みが欠かせない。

# 木材調達DDで大切なこと：グレーの深掘り

■ **方針** ⇒ **運用** ⇒ **開示** のサイクルの重要性は同じだが、なぜ「そのグレー」を許容するのか問われる

## 2020頃まで

### 主な関心

- 問題は起きていますか？
- 違法ではないですか？
- 認証は取っていますか？

白か黒か

### 対応の軸

黒は避ける  
自社が関与していないことを示す  
グレーの扱いは困難

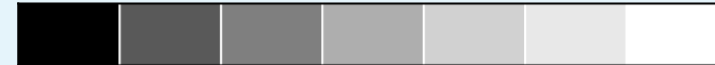


## 2026現在

### 主な関心

- 問題がないことを証明できない場合どうするか
- DDによって調べ、どのグレーを許容するか
- 判断根拠となる情報が必要

### グラデーション



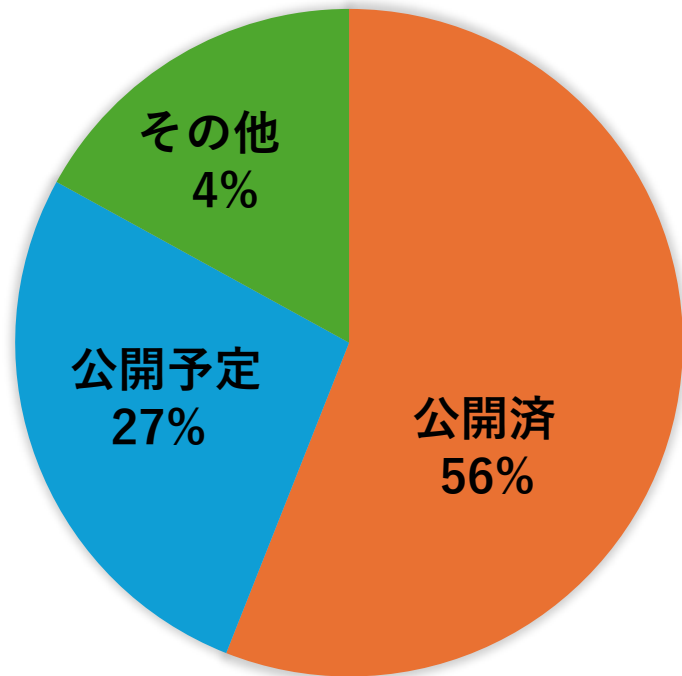
### 対応の軸

「なぜそのグレーを許容しているのか？」に答えられるか？  
グレーを白に近づけるための終わりなきジャーニー

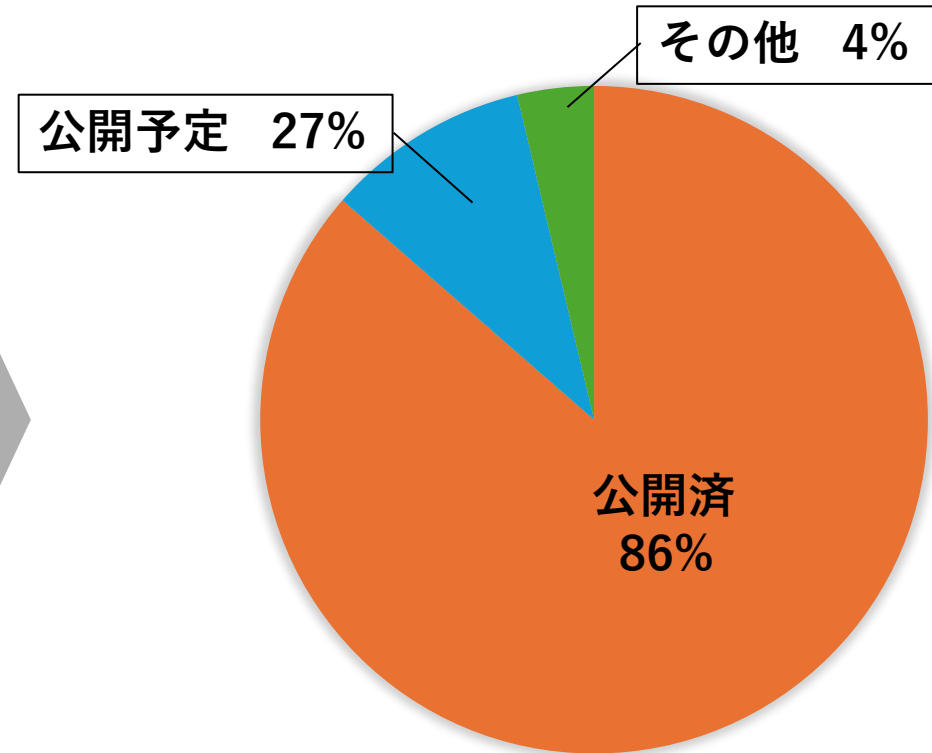
# 5年間で森林コモディティに関する方針をお持ちの企業は増加

※方針公開済の企業が30%増加

2021年



2026年

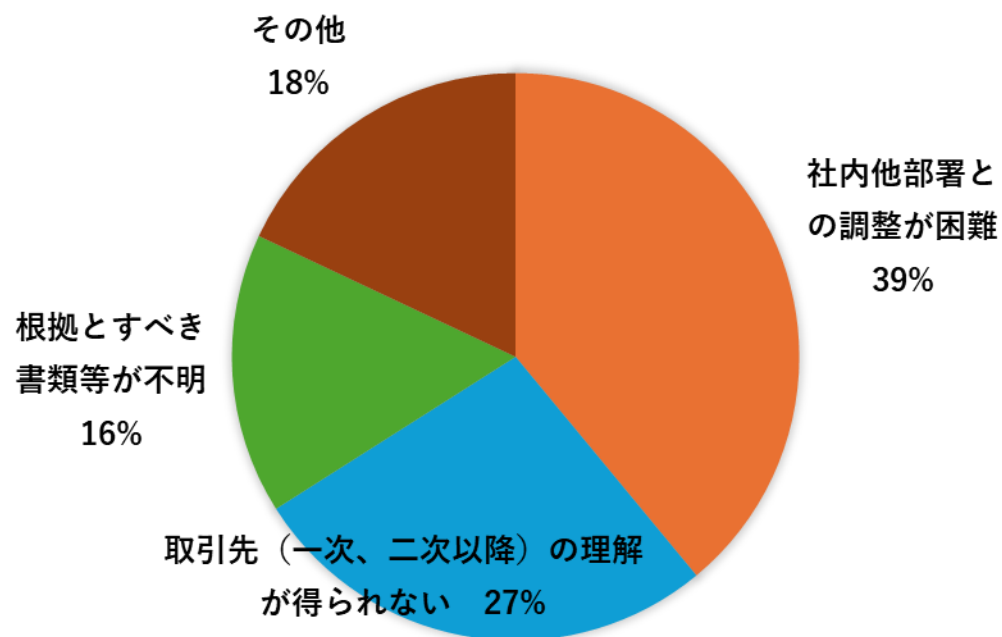


※WWF森林セミナーにお申し込みの日本企業が対象

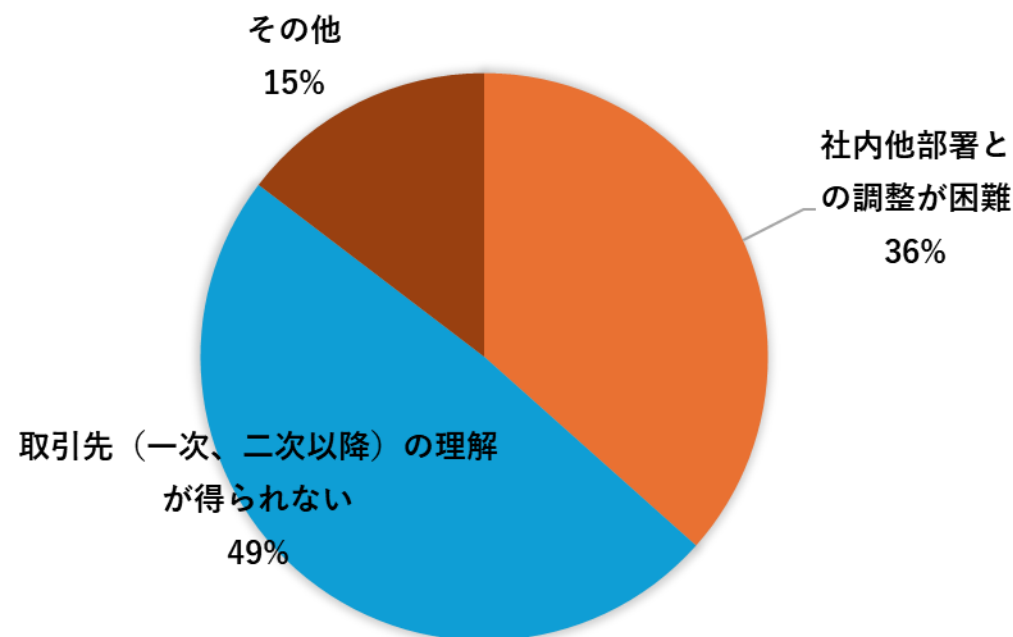
# 方針運用「最大の課題」 5年間で変化

※課題は社内の問題から取引先の理解に変化（DDを進めているからこそその悩み）

## 2021年



## 2026年



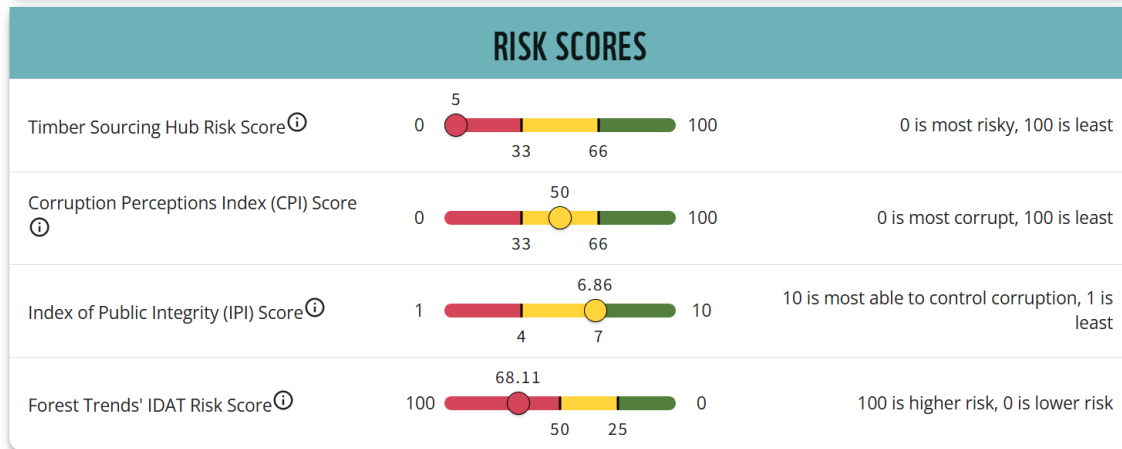
# 木材DDに有用なサイト① WWF Wood Risk Tool

WWFが提供する木材調達リスク評価ツール

<https://www.woodrisk.org/>

## ■ 概要

- 国 × 樹種ごとのリスク情報を提供
- 違法性・森林管理・環境・社会側面をカバー
- 木材DDの「最初の一步」としてのリスク可視化ツール



## ■ 使い方

1. 調達情報を整理（原産国・樹種）
2. ツールで検索
3. リスクを確認
  - リスクスコア・情報
  - リスクの種類（合法性・環境・社会）
4. DD対応を判断（リスク低減措置など）

### Recommended Control Measures (Peninsular Malaysia and Sarawak)

- Confirm land registry ownership and validity of property deed.
- Confirm that land tenure rights are clear through consultation with neighbors, local communities and others.
- Confirm that registration of FME has been granted following legally prescribed processes through stakeholder consultation.
- Confirm that legal status of the operation or rights for conducting the established activities are not subject to court orders or other legally established decisions to cease operations through stakeholder consultation.
- FSC or MTCS certificate

### Recommended Control Measures (Sabah)

- Ensure claims to land ownership have to be approved and registered by the State.
- Ensure there are Sustainable Forest Management License Agreements (SFMLAs) in place on PFRs

- 調達可否を決めるというより、どこにリスクがあるかを見える化するツール
- 高リスク地域・樹種の特定に有効
- どこが怪しいか分かったら、深掘り

# 木材DDに有用なサイト② WWFジャパン林産物チェックリスト

WWFジャパンが提供する木材DD支援ツール <https://www.wwf.or.jp/activities/eventreport/4683.html>

※WWFジャパン林産物チェックリスト2021版は上記ウェブサイト一番下からDLできます

**トレーサビリティ**  
(評価の20%)

+

**持続性に関する12の基準**  
(評価の80%)

=

**総合評価 (100点満点)**

- 森林伐採区画までたどれたら満点
- 地域まで遡れたら5割
- 国すら不明なら0点

|      |   |
|------|---|
| 森林管理 | <p>1.1 保有権、使用権</p> <p>1.2 森林関連法</p> <p>1.3 経済的継続性</p>   |
| 環境面  | <p>2.1 環境関連法</p> <p>2.2 保護価値の高い森林(環境面)=HCV</p> <p>2.3 環境に配慮した施業</p> <p>2.4 自然林の他用途への転換</p> <p>2.5 遺伝子組み換え</p> |
| 社会面  | <p>3.1 労働者の権利と安全衛生</p> <p>3.2 先住民の権利</p> <p>3.3 地域社会との関係、地域住民の慣習的な権利</p> <p>3.4 保護価値の高い森林(社会面)=HCV</p>        |

点数と10段階評価

|       |    |
|-------|----|
| 100   | S  |
| 90~99 | A+ |
| 80~89 | A  |
| 70~79 | B+ |
| 60~69 | B  |
| 50~59 | C+ |
| 40~49 | C  |
| 30~39 | D+ |
| 20~29 | D  |
| 19点以下 | E  |

- 林産物の出所となる森林を特定してトレーサビリティを確認
- その森林の管理内容について、12の基準でチェックし、点数換算して評価
- 合法性に関する基準：1.1, 1.2, 2.1, 3.1
- リスクを「見つける」だけでなく、サプライチェーンを遡って確認・評価するツール

# 参考：産地リスク、合法証明について活用可能なサイト

---

## ◆産地・樹種リスク

WWF Wood Risk Tool（英語）：PbN等サイトの情報をベースに産地と樹種のリスクをスコア化、WWFが推奨するリスク管理アプローチを提供  
<https://www.woodrisk.org>

## ◆木材の法規制に関する総合的な情報サイト

①林野庁クリーンウッド・ナビ：クリーンウッド法に関する情報や、国別の報告書、入手可能な合法証明の書類などを公開（日本語）  
<https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/goho/kunibetu/index.html>

②PbNソーシング・ハブ（Sourcing Hub）：EU 木材規則（EUTR）におけるモニタリング機関の一つである Preferred by Nature のサイト  
<https://preferredbynature.org/sourcinghub/timber>

## ③FSC 管理木材リスクアセスメント

国際的な森林認証制度である、森林管理協議会（FSC）の制度下で運用されている世界 60カ国のリスクアセスメント情報  
<https://connect.fsc.org/fsc-risk-assessment-platform>

## ◆樹種リスク

IUCN レッドリスト：国際 NGO の国際自然保護連合（IUCN）が提供する情報サイト（日本語）  
<https://www.iucnredlist.org/ja>

## ◆汚職・腐敗度などガバナンスに関するリスク

トランスパレンシー・インターナショナルは腐敗度指数をランキング形式で表示（2022年度の結果はこちら。日本は世界18位）  
<https://www.transparency.org/en/cpi/2022>